

平成23年11月（69回）彦機会+学友会準備チーム合同幹事会の記録

- (1) 日 時 : 平成23年11月6日(日) 10:00~15:00
- (2) 場 所 : パナソニックリゾート大阪 第5会議室
- (3) 出席者 : 西澤顧問、吉田会長、内片副会長、松下副会長、立入副会長、国領常任幹事、山添常任幹事、林、長谷、藤浪一敬称略
- (4) 議事内容 (今回、議題の都合で国領常任幹事が議長を担当された。)
- 配布資料: 冊子(案)一次第、会長挨拶、出席者名簿、協賛企業広告、
第6回彦機会総会・工学部学友会設立総会 収支試算表
パーティーメニュー
第6回彦機会総会・工学部学友会設立総会 受付表
第6回総会会場レイアウト案
第6回彦機会総会・工学部学友会設立総会 準備日程(F版)

<討議事項>

A 第6回彦機会総会・工学部学友会設立総会について

各種配布資料をベースに彦機会総会・工学部学友会設立総会の段取りについて最終確認のための討議を行なった。

1 吉田会長の代行について

吉田会長は業務多忙に加え、ご母堂の病氣重篤のため総会準備作業に支障が出ているが、総会当日万一出席できないような状況に備え代行者を決めておく必要があるということで、その節は内片副会長にお願いする。会長挨拶を代読する形とする。

2 学友会旗の手配について

林 正信さんを通じ、(株)松山旗染工場さん(宮崎県都城市)に製作をお願いしている。11月15日までに林さん宅に送付される予定であるので当日会場に持参して頂く。尚、製作に10万円掛かるが寄付という形にして頂けるとのこと。総会で工学部学友会初代会長(立入さん)の挨拶の中でその旨を紹介し、(株)松山旗染工場さんに謝意を表す。

3 会場の変更について

参加人数が75~76名になり、当初予定の会場では手狭になり、変更になった。

総会会場—西館1階第1会議室→本館2階クリスタルA会場(定員80名)

懇親会場—本館1階オーロラの間→本館2階クリスタルB会場(定員80名)に変更になった。両会場は隣り合っており移動は便利である。

受付はエントランスからエスカレーターで2階に上がった会場の前で行なう。

(2階にかなり広いロビーがあり、休息してもらうことも可能)

会場レイアウト、席順は全て変更になる。案はメールでお知らせするが当日まで会合することが出来ないため、藤浪に任せてもらう。

(基本的に、来賓6名と協賛会員4名は2テーブルに分ける。同一学年のメンバーは可能減同テーブルに配す。S31MとS32Mを出来るだけ同じテーブルにする。)

4 アンサンブルひこねのマンドリン演奏について

詳細が確定できず困っていたが、当日電話折衝の結果、

- ・演奏者は Max14 名、その内、北村 浩之 (S52C)、近藤 正巳・疋田 正明 (S55M)、中川 春美 (S61C) の各位は会員扱いとし、会費を頂く。
- ・演奏曲目は、前半—イタリア民謡メドレー、
後半—映画音楽数曲、負けないで、上を向いて歩こう、あの愛をもう一度、琵琶湖周航の歌とし、上を向いて歩こう、あの愛をもう一度、琵琶湖周航の歌は合唱する。
合唱曲の歌詞を 11 月 15 日までに吉田会長から内片副会長へメールし、内片副会長が必要数コピーし当日持参してもらうこととする。
- ・謝礼は 5 万円で先方にも連絡済、会員外のメンバーには前半の演奏終了後、レストランでパナ定食の昼食をとって頂く様に山添常任幹事に手配して頂く。一応人数は 10 人で予約するが変更があったら山添常任幹事に連絡のこと。
- ・会場の準備として、肘かけ無の椅子 14 脚を用意する。

5 出席者の確認

11/4 現在の予定から、化学 2 名減、機械 1 名増の変動があったが、最終的に、来賓 6 名、協賛会員 4 名、機械 54 名、化学 11 名の 75 名、これにアンサンブルひこねのメンバー 10 名を加え総勢 85 名となる。

6 協賛企業の広告掲載は、最終的に 9 社 11 口のご協力を得た。

2 口の森精機器(株)・(株)オーケーエムさんは表紙の裏、1 口の湖風会・湖風会テニスの会・(株)藤井合金製作所、(株)長濱製作所・(株)秋田製作所、(有)ユニフル・(株)松山旗染工場さんは裏表紙の内側に記載する。内容については各企業に確認済み。

7 総会の収支試算について

山添常任幹事が試算された総会の収支予測の説明があった。

収入は会費・湖風会の助成金で 508,000 円、支出は 553,784 円で 45,784 円の赤字であるが、企業広告費 110,000 円を入れると 64,216 円の黒字となる見込み。尚、試算には寄付金を入れていない。(＋α)

8 パーティメニューについて

収支試算は 4,200 円コース(参加人員の 90%)で計算して何とか収支の目処がつくので 4,200 円のメニューに決定した。

飲物は前回並みとする。(予算は@1,000 で見ている、実績は 800 円台)

今回はスペースの関係で料理用テーブルを置かず、円卓の上に人数分の料理が配られる。集合写真プリントを担当して頂く竹崎・小池両氏の分は別途取り分けておく。

9 滋賀県職員(松下・菊池・山根各教授)は県条例で会費は支払うように規定されているとのこと。支払うと言われたら固辞せず受け取る。

10 国領常任幹事から「学友会設立の経緯」の原稿をメールする。(メール環境のない方にはコピーを配布)

11 県大からの依頼事項について

県大の安田准教授から山下副会長あてに、「滋賀県立大学工学部支援会」および「滋賀県立大学工学部振興基金」に関するお願いの資料を総会当日参加者に配布して欲しいとの依頼があり、この扱いについて討議した。中には時期尚早などの意見も出たが、結論的には、協力し冊子等とともに封筒に入れることとした。内容は山下工学部長から祝辞の中で話してもらうこととする。

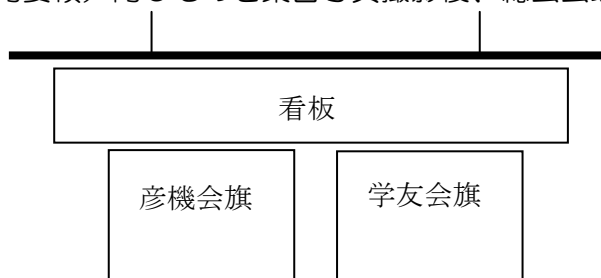
尚、本件は 11/8 国領常任幹事が県大に行かれた折安田准教授に返事する。資料は 80 部県大事務局からパナソニックリゾート大阪へ宅配してもらう。

12 看板・式次第・会旗について

作成した看板を確認して頂いた。420×2,500 を両会場で使用する。(300×2,500 は、会場変更のため使用しない。)

式次第は西澤顧問に揮毫して頂く予定であったが、バックアップとして拡大コピーで作成したのを見ていただいたが、これを使用することとした。

会旗は吊り看板の下、彦機会旗・学友会旗の双方を吊り下げることにする。(第3回総会と同要領) 同じものを集合写真撮影後、総会会場から懇親会場へ移す。



13 名札について

名刺サイズの名札(総会場、懇親会場の席順刷り込み)は会場が変わったため席の割り振りがかわるので確定したら印刷する。当日飛び入りがあるかも知れないので白紙の物を準備しておく。

総会場の机の上におく名札(A4で6枚取り)は作成済み。(一部変更要)

14 受付対応について

当日、冊子・ｷｬﾝﾊﾟﾝ ｶﾞｲﾄﾞ・県大 jiman・県大工学部支援会関連資料を封筒に詰めなければならない。受付担当(藤田・長谷・若林)で手が足りないときは手すきの者がサポートする。

本日欠席の藤田常任幹事には藤浪から確認の連絡をする。

15 集合写真について

総会会場クリスタル A 会場で山添常任幹事が撮影するが、人数が多いので全員重なり合わずうまく写るか藤浪・平野で確認する。

椅子、ひな壇などはパナソニックリゾート大阪と打合せする。

当日プリントを依頼する店の確認をしておく。

(e-mail でデータを受けてプリントし宅配してくれる所があれば良いが・・・)

16 懇親会での学年幹事の紹介について

学年幹事が20名になる。一人一人にコメントしてもらおうと時間が足りなくなる。

司会から学年幹事を呼びあげ同期の方を含めて起立をしてもらうようにする。

学年幹事が出席していなくて出席者がおられる学年は出席者を呼ぶ。

協賛会員4名のお名前の紹介も行なう。

(S51Mの学年幹事は広岡さんになっているが、定年まで中国駐在の可能性が高いので吉田会長に変更する。)

17 締め乾杯の音頭は奥村顧問にお願いします。

18 11月17日14:00からパナソニックリゾート大阪で会場設営、総会運営に関する最終打合せを行なう。山添常任幹事と藤浪が出席します。

19 総会当日(11月20日)幹事各位は9時に集合とする。

20 総会の反省会を12月23日(祝)パナソニックリゾート大阪で行なう。

<報告事項>

1 湖風会関連（松下副会長より）

名簿委員会から、湖風会会誌第3号の発送にあたり、不明者のみでなく、届いた方にも住所氏名、OBの方には出来たら勤務先も含めて記入してもらった確認書が入っているので、記載の上返送方お願いします。

11月12日HP委員会、11月26日役員会開催予定。役員会で同窓会館について議題上程されている。

次回は総会本番

日 時；平成23年11月20日（日）10：30～ （幹事は9：00集合）

場 所；パナソニックリゾート大阪

以上